

今週のビルマのニュース 2008年12月5日号【0838号】

今週の主なニュース：112人の元国家元首が国連事務総長に書簡、ほか

・3日付で、112人の元国家元首（50か国以上）から国連事務総長に宛てた公開書簡が出された。2008年末までにすべての政治囚を解放するよう、ビルマ軍政に働きかけることを求める内容。日本からは小泉元首相が署名した。ほかには、ブレア元英首相、カーター元米大統領、ゴルバチョフ元ソ連大統領、金大中元韓国大統領、アキノ元フィリピン大統領など。

・国連事務総長は3日、ビルマを再び訪問したいが、政治改革が進む見込みがない限り訪問はできないとし、12月に同国を訪問する予定を取りやめたことを発表した。

・活動家や僧侶への禁固刑判決言い渡しは今週も続いた。政治囚支援協会（AAPP）によれば、11月だけで215人の市民や僧侶が禁固刑判決を宣告された。

その他：日・ASEAN包括的経済連携協定が発効、ほか

・1日、「包括的な経済上の連携に関する日本国及び東南アジア諸国連合構成国との間の協定（日・ASEAN包括的経済連携協定）」が、日本とビルマのほか、シンガポール、ラオス、ベトナムとの間で発効した。

・今週初めに来日していたマーシェル米国務次官補代理はNHKとのインタビューで、ビルマ軍政が多数の活動家らを非公開の裁判にかけ、禁固刑判決を宣告していることを厳しく批判した。また「日本はミャンマーの人権状況に対する懸念をより強く表明するとともに、軍事政権に対する外交的な圧力をかけ続けてほしい」と述べ、日本が働きかけをいっそう強めることに期待を示した（2日付NHKニュース）。

ビルマへの政府開発援助（ODA）約束状況など

草の根・人間の安全保障無償資金協力

12月3日

チン州、病院の医療器材整備（約480万円）
マンダレー管区、電線の設置（約710万円）

イベントなど

・ビルマ市民フォーラム例会「初めての方のための『ビルマ入門講座』ビデオ上映と講演 根本敬」（文京シビックセンター、6日18時半～）

・世界人権宣言60周年記念・世界人権デー マーチング 呼びかけ団体：在日ビルマ人共同行動実行委員会ほか（宮下公園集合、10日14時半～）

・人権・平和・自由のための光のイベント/パレード～世界中の人権侵害の被害者に光を～（名古屋市栄バスターミナル・北、6日17時半～）

・上智大学アジア文化研究所「旅するアジア08」第4回講演会「エネルギーの本当の値段～ビルマ（ミャンマー）の天然ガス開発と人権」講師：秋元由紀（四谷・上智大学、12日18時～）

・ビルマの会 講演会「ビルマの民主化を求めて～草の根難民支援活動から」講師：中尾恵子（日本ビルマ救援センター代表）参加費1000円（全額ビルマ難民支援に寄付）（京都・法然院、14日15時～）

・テラワダ仏教講演会—ミャンマーサイクロン被災者救援活動の現場から その祈りと行動 講師：ティータグー長老（ニャーニッサラ師）*ミャンマーの民芸品や料理の出店、写真展、舞踊、油絵もあり（名古屋市熱田区の本遠寺、15日、昼の部13時～・夜の部18時～）

・2008年度ワン・ワールド・フェスティバル～感じる・ふれあう・助け合う 世界につながる国際協力のお祭り 日本ビルマ救援センターによる活動紹介・ビルマ難民支援バザーあり。映画「ビルマ、パゴダの影で」21日10時より上映・講演会（大阪国際交流センター、20日・21日、10時～）

もっと詳しい情報は

きょうのビルマのニュース（平日毎日更新）
<http://d.hatena.ne.jp/burmainfo/>

ビルマ情報ネットワーク
<http://www.burmainfo.org/>

お問い合わせ

ビルマ情報ネットワーク 秋元由紀
yuki@burmainfo.org 080-2006-0165